確定申告の準備は
万全ですか？
支部開催の相談会
も利用しましょう

3.13 重税反対総決起集会
東村山中央公民館ホール

けんせつ
清瀬久留米

発行所
東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部機関紙
〒203－0054 東久留米市中央町5－10－17
TEL 042－473－8751
FAX 042－473－8753
発行者　尾芦富雄
編集者　砂川　恵

清瀬久留米支部結成50周年式典・祝賀会
みんな笑顔で仲間づくり

上：鏡割りは『九条』の樽が２台用意された。右から東京土建本部の丸山常任中執、北島執行委員長、並木東久留米市長、瀬谷清瀬市市民生活部長
右上：右から柳本主婦の会会長、新海シニア友の会会長、周年の実行委員長を務める川村副委員長、佐藤青年部長

50周年に「おめでとう！」

2018年1月21日（日）始まりました。

池袋のメトロポリタンホテルで、清瀬久留米支部の結成50周年式典が開催された。実行委員は朝11時に集合し、式典に向けてテキパキと準備が進められました。受付時間間近になると、来賓・組合員が続々と集まり、オープニングのハープ演奏が

司会者の開会宣言、北島執行委員長の挨拶、東久留米市長、清瀬市市民生活部長の挨拶があり、来賓・役員あわせて8人が法被を着て登壇し、鏡割りが行われました。前川副委員長の乾杯の音頭は、祝いの席にふさわしい、「おめでとう！」の掛け声。待ちに待った、ビールを飲むことができました。料理が出され、引き続き来賓の挨拶。少々ざわつく中、ソーラン節を披露して場を盛り上げる来賓の方もいました。

DVDとハープの調べ

50年の歴史のDVD上映では、住宅デーや流しそうめん、餅つきやその他の様々なイベント、工事現場での仲間の様子が映し出されました。自分の顔が映し出されて、こっ恥ずかしい思いをしました。あれほどいく事が、司会だけが出来る楽しみです。司会者は大変そうに見えますが、結構適当に楽しんでいるのですよ。

皆さんも司会をする機会がありましたら、ぜひ楽しんでやっていただきたいと思います。

松竹分会　小田澤陽一

いつもと違う会場でも変わらず和気あいあいと食事を楽しんだ支部の仲間

ハープ演奏で参加者を魅了した彩愛玲さん

顔にはモザイクと、音声を変えてって言っておいたのに…。

余興では、ハープ演奏が行われました。ハープ奏者の彩愛玲さんの素晴らしい演奏で癒された参加者は多かったと思います。CDを数枚まとめて購入している仲間もいました。素敵な衣装の彩愛玲を見て、心の中で「惚れてまうやろ」と叫んだ組合員もいたんじゃないのかなと思いました。

閉会のあいさつでは、次の世代と共に支部を盛り上げて行こうと川村副委員長が宣言をして、50周年式典にふさわしい締めとなりました。

滝山分会　西部力

司会を楽しむ

支部書記長として司会を務めた小田澤さん（右）ゲスト司会は劇団前進座俳優の黒河内雅子さん

支部50周年の司会を務めます。事前に打ち合わせをして、式次第に沿い、時間、来賓の紹介に間違えは無いか、とても気にしながら式典を終わらせなくてはならない。

でも、自分も楽しみたい。そこで自分自身つの式次第に沿い、進めて

で作る。それは、俺だって酒を飲みたい、タバコも吸いたい、飯も食いたい。限られた時間の中、周りに気づかれないように、それぞれを隙間に入れていく。二

の式次第をもう一つ心の中

支部結成50周年で思い出す事

週刊現代と交渉する石崎元委員長（右）

1978年、支部事務所が八幡町にあった時代、東久留米市当局と暴力団との癒着を追及する市民運動の先頭に立つ東京土建が、週刊現代によるねつ造記事で攻撃を受けた。東京土建各支部のなかでもこのような攻撃を受けたのは当支部が初めてでした。抗議行動により短期間で解決、講談社から全面謝罪となりましたが、今振り返ってみると、あまりにも短期間であったと思います。

結成20周年誌を参考にすると、東久留米市内で数回実施された「ちょうちんデモ」は市民の目に鮮明に映った様です。相手の週刊現代側を組合に呼び出して追及したことも良かったと思う。しかし、組合には顧問弁護士団もいるのに、相談もなしで支部だけで性急に解決したことは、もっと組合的に取り組むべきだったと今になって反省点として浮かんできます。

支部結成10周年誌なども振り返ってみました。支部の50年の歴史は様々な思いがあります。支部の歴史は貴重なものとして、認識を新たにしました。

松竹分会　石崎政治
（支部初代執行委員長）

楽しくおいしい物を食べられるのも

健康で あってこそ

1 月 14 日（日）午後から、元塩分会と松竹分会の合同健康教室が、平和と労働会館で開催されました。元塩から 8 人、松竹は 7 人の参加でした。講師は清瀬診療所の髙江洲さんと、土屋さんのお二方に来て頂き、とても充実した授業となりました。

流行しているインフルエンザの話から始まり、生活習慣病やガン、食生活での注意点などを分かりやすく話して頂き、とても良い勉強になりました。参加した組合員からは、健康に関するいろいろな質問がでましたが、丁寧に回答頂き、健康への意識が高まった様です。

私も高血圧で、清瀬診療所から健康サポートを受けています。気になる塩分の摂取量が 1 日 8g に対して私は 10g と多めでした。この様な結果も尿検査で簡単に調べてもらえます。しかも 300 円です。気になる方は調べてみては？

健康教室の後は、楽しみにしていた交流会です。お酒にお寿司にオードブルと、おいしい物ばかり、他分会の方の参加もあり、大いに盛り上がりました。先ほど勉強した事など忘れてしまったかの様でした。でも、楽しくおいしい物を、飲んで食べられる、これも健康あってこその事だと思います。

松竹分会　尾芦富雄

診断結果を見ながら仲間と健康について語る
撮影：尾芦富雄

今年もやりました♪

分会恒例もちつき&健康教室

上：力強く餅をつく伊藤分会長
下：親子でよいしょ！

晴天に恵まれた12月10日（日）、大人、子ども合わせて24人の参加でした。申し込みが少なく心配しつつも、例年並みの仲間が集まりました。

したが、やはり見慣れたベテラン勢が多かった。そんな中でも「やったね」は初参加者が5人来てくれたことです。

って杵を上げた人、他分会の若手3人の力を借りながら、なんとか餅をつき上げました。

室内では健康教室も同時進行、血圧測定や生活についてのアドバイスなど楽しく学習しました。お酒を飲むと血圧が下がるという話にはニンマリの仲間も。ごちそうは、定番の山菜汁、おもち、やきとりなど。すべてみんなのお腹に収まりました。ごちそうさまです。最後はビンゴゲームで盛り上がり、6名に賞品、他の皆は参加賞を貰って終了しました。

毎回考えざるを得ない、色々な行事、レクリエーション、役員問題。どうやって若年層に継承したら良いのか今回も考えながら、片づけをしていましたが、帰り際に「楽しかったですか」と私の問いに「ハイ！楽しかったです」と笑顔で答えてくれた女の子の言葉に、これでいいんだと少し安らぎを覚えました。次回もまた来てね。

清里分会　古名孝二

ビンゴで見事一等を獲得した二人の笑顔。商品の美味しいお米がちょっと重かったかな？
撮影：古名孝二

第50回支部定期大会

◇大会告示

執行委員長　北島晃

日程：2018 年 4 月 1 日(日)
午前10時開会
会場：清瀬アミュー7階

◇役員選挙告示

選挙管理委員長　盛永義彦

役員定数、立候補資格、立候補受付期間については2月13日配布の「群会議の話題」でご確認下さい。

みちしるべ

道標

打つのも切るのも難しい！そば打ちに挑戦する田原さん親子

12月10日、支部会館3階で、青空分会「そば打ち&BBQ」を開催しました。師走の忙しい時期ということもあり、参加は11人でした。しかし、子供6人。飛び込みで二葉分会から3人。楽しく開催できました。

そば打ちは予測通り難しく、細く仕上げるのは困難でしたが、子供達は2度3度と材料が無くなるまで楽しんでいました。味の方は、そばの香りも味も強く、なかなかのものでした。ただ、細く長ければ…。そば打ちは癖になりそうな面白さです。

青空分会では今年度「ケーキ作り」「そば打ち」など、子供達と一緒に楽しめる企画を意図的に取り組みました。参加人数はまだ少ないですが、この2回の企画で子供同士が仲良くなり、お母さん同士もラインの交換などをしたりしていました。

真剣な表情で蕎麦と向き合う長谷川分会長

人は大人数集まると、知人同士で固まります。しかし、少人数で初めての事をすると、寄り添い助け合います。この小さな触れ合いが、一人また一人と繋がります。時間がかかっても、浸透していけば良いのではと思います。2年間分会長を任され形にはできなかったが、新たな分会長に道標は作れたかなと思います。

青空分会　長谷川重之

漫水

仕事と趣味の絵画

初めは会社員をしていました。2年半の間に、自由な時間が欲しいのと、サラリーマンの限界が見えた様に思いました。自分で仕事を始めれば自由な時間が持てると思ったのが、建設業界に入るきっかけでした。しかし、会社員のときほど時間がないのが現実でした。仕事の信用を得る為に必死でした。

仕事をするのと同時に、もう一つの上京の目的は絵を描くことでした。偶然知り合った、今の友人たちの存在が、現在も続けられている一番の理由です。今年は1月に個展を開きました。

仕事はあと数年で終りますが、趣味である絵は一生続けていけると思います。身体は年々老いていきますが、精神的には老いたくないので、健康に気を付けて、仕事にも他方面にも挑戦していきたいです。

滝山分会　杉浦伊佐男